

文化財ウィーク 2010

写真展「写真でみる西東京の今と昔」

西東京市の今と昔を定点撮影の写真や生活用具の変遷などを通してみていきます。懐かしい風景や道具に出会えるかもしれません。

●日時/10月30日(土)～11月21日(日) 午前10時～午後5時(入室は午後4時30分まで)

●場所/郷土資料室(西原町4丁目5番6号 西原総合教育施設内) 電話番号 042(467)1183

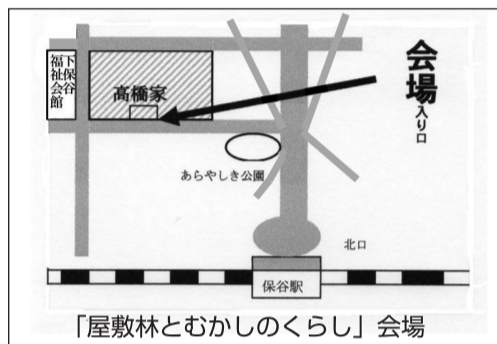
※毎週月・火曜日は休室です。

第2回民具展示「屋敷林とむかしのからし」

保谷の庶民が1960年代頃まで使っていた民具・農具を、高橋文太郎が『武蔵保谷村郷土資料』に記録したものを中心に展示し、一部実演も行います。

●日時/11月3日(水・祝日) 午前10時～午後3時

※小雨決行・荒天の場合は11月7日(日)に順延



「屋敷林とむかしのからし」会場

時30分～4時30分

●集合場所/保谷駅前公民館 ●定員/20人(申し込み多数の場合は抽選)

●申込方法/往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、11月5日(金)(消印有効)までに〒202-8555 市役所社会教育課「文化財めぐり係」へ郵送。

◆社会教育課

042(438)4079 Eメール syakyou@city.nishikyo.lg.jp

教育委員会の点検評価報告

教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規定に基づき、教育委員会の事務事業について点検評価を行い、3名の学識経験者からのご意見も含めた報告書を作成しました。

平成21年度における主な事務事業13項目については、概ね目標を達成できましたが、「学校施設適正規模・適正配置の検討」等、単年度で完結することが難しい大きな課題については、継続して取り組んでいきます。

また、今回の点検評価から新たに対象となりました「西東京市教育計画(計画期間・平成21年度～平成25年度)」に基づく事務事業については、旧教育計画(教育プラン21)を継承しつつ、新たな施策事業も展開し、これまで以上に充実した本市の教育を実現できるよう引き続き様々な取り組みを進めていきます。

◆教育企画課

042(438)4070

教育委員会報告

【第7回定例会・7月27日】

〔可決・承認〕

○西東京市教育委員会の職員の人事についての専決処分について

○平成22年度西東京市教育委員会表彰について

○平成23年度使用西東京市立小学校教科用図書採択について

○平成23年度使用西東京市立小中学校特別支援学級教科用図書の採択について

○西東京市教育委員会教育長の権限に属する事務の一部を校長等に委任する規程の一部改正についての専決処分について

○文化財保護審議会委員の解雇について

【第8回定例会・8月24日】

〔可決・承認〕

○平成22年度教育関係補正予算について(申出)の専決処分について

○平成22年度西東京市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成21年度分)について

【第9回定例会・9月21日】

○議事案件なし

◆教育企画課

042(438)4070

教育委員会定例会開催のお知らせ

毎月開催される教育委員会定例会を傍聴することができます。日時・会場については広報西東京、市ホームページでお知らせしています。

◆教育企画課

042(438)4070

シリーズ公民館紹介③

このコーナーでは、市内公民館の特長や事業などを紹介します。

ひばりが丘公民館

ひばりが丘駅から徒歩8分、都営ひばりが丘二丁目アパート4号棟の1階に、ひばりが丘公民館があります。

ダンスや合唱、体操ができる集会室、2つの会議室仕様の部屋があります。ほかに、炉が切られ、茶道具をそろえた和室、軽易な防音を施した音楽練習向きの部屋があるのが特徴です。

高校生や演劇グループ、幼い子をもつお母さんなど、比較的若い層にも利用されています。周辺にはマンションも増え、新たな住民のみなさんを迎えて、地域と公民館がますます活性化していくと期待しています。

平成2年4月1日に開館し、今年20周年を迎えました。3月には地域交流事業「ひばりが丘フェスティバル」第1回を開催しました。さまざまな音楽サー



第1回ひばりが丘フェスティバル

◆ひばりが丘公民館

042(424)3011

保谷駅前公民館

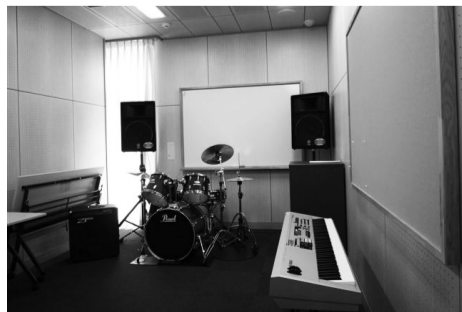
保谷駅前公民館は、西武池袋線・保谷駅隣接ステアビルの中にあります。

平成20年6月に、旧住吉公民館の移転により当地に新設されたため、施設のどこもかしこもまだピカピカで、大切に利用されています。

公民館のフロアは、ビルの4階と5階に分かれます。サークル活動や公民館利用に関するご相談などの学習相談は、4階の事務室にお立ち寄りください。

同じく4階には、サークル活動の成果を発表する展示コーナーもあります。

5階には、5つの部屋があり、そのうちの第4会議室には、楽器練習用の軽防音設備を施しました。ドラム、ギターアンプ、



第4会議室

◆保谷駅前公民館

042(421)1125



シリーズ 西東京市文化財 六地藏菩薩立像

六地藏菩薩立像は、住吉町1丁目2番12号の東禅寺境内にあります。七基の地蔵で、主尊を

中央に三基ずつ並ぶ形をとっています。左右6体の像の総高は127～128cmで、中央の主尊は131cmを測ります。幕末の万延元(1860)年に「上保谷村念仏講中」によって造立されました。六地藏のうち、五基が岩寄、一基が上宿の下田、三軒屋の保谷と貫井によって造立されたことが台石に刻まれています。中央の主尊は台石の正面に「万延元年 三界萬霊 申四月一、右側面には「天下泰平 五穀成就」とあり、下の台石には正面に「武州新座郡上保谷村 念仏講中」とあり、世話人に三軒屋の内田、保谷、岩寄、門前の貫井、保谷、下田、都築、名古屋、大和の名があります。

江戸本所の石工虎次郎によって造られました。世話人16名のうち、4名が女性です。

「三界」とは仏教用語で、衆生が居所する欲界、色界、無色

文化財保護審議会委員

都築 恵美子

◆社会教育課

042(438)4079

◆教育企画課

042(438)4070

◆教育企画課

042(438)4070